

今すさみ町内では、貴紙掲載記事や投書などで町民の間で話題になりつつあります。町民が知らなかったことが暴露されたり、町有地売却先が暴力団関係者であるとか、本当のところはどうなんだということに関心があります。ここまで町民の間で話題になっていたら少なくとも議会がその経緯を調査することを期待するものですが、一向に動く気配がありません。やはり、町有地売却について、議会もその責任の一端があるから、あえて動こうとしないのかもしれませんが。

実名で名だしされている岩田町長や上田議員もこの問題について、公で発言などしている様子も聞いていません。事実無根なのか、それとも関与しているのか、今は黙って嵐が過ぎ去るのを持っているのかもしれません。

去年9月の上田議員の一般質問を見れば、岩田町長との蜜月関係がありありとわかりますが、今年の6月議会の一般質問の様子では、この二人の関係にひびがはいつてきたかなと思えます。

町内で聞くとところによると、岩田後援会で内紛があり、上田議員らの支援者が岩田町長から離れ、来年の町長選挙に別の候補者を擁立すると噂されています。その尖兵を上田議員が積極的に担い、同僚の議員を担ぎ上げようとしているようです。今や町民の間では、上田議員の言葉を信用する者などごくわずかな町民しかいない中で担ぎ上げられる同僚議員に同情する声も聞きます。

そんな中先週末の新聞折込に別紙のチラシが配布されました。町有地売却の真相を糾す町民有志という団体ですが、書かれていることは、多くの町民が共感できることです。

早々にこの問題について、議会や町は町民に対して、事の顛末をはっきりすべきです。

数年前、町職員の不正行為があり、岩田町長は厳しい処分にしたことがあります。その時、岩田町長は、町民に対して、不正行為の経緯や再発防止について、署名入りのチラシを全戸配布し、説明を行ったことがあります。そのことを岩田町長や議会は今やるべき時ではないですか。

職員に対しては厳しく、自分に対しては甘くなどとは政治家がやるべきでないと思います。

こんなことですさみ町が話題になることは、恥ずかしい限りです。早くこの問題に決着をつけてほしいと願う町民が多くいることを忘れないでほしい。